

# 公安委員会定例会議開催状況

1 開催日時 令和8年6月3日（水）午前9時43分から午前11時38分まで

2 開催場所 公安委員会室

3 出席者

(1) 公安委員会

久保田委員長 入内島委員 有田委員

(2) 警察本部

本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長  
情報通信部長 首席監察官 サイバーセンター長 警察学校長 地域部参事官  
監察官 訟務室長 許可等事務管理室長 運転管理課聴聞官 公安委員会室長

4 議事の概要

会議冒頭に、委員から「台風6号が接近中であるが、災害発生時、県民は警察を頼りにしているので、気を引き締めて情報収集や現場対応に当たること期待する。」と意見があった。

(1) 報告事項

ア 令和8年「県民防犯運動」の実施について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「警察官をかたる詐欺やSNS型投資詐欺の被害が収まらないが、一定の類型があると思料されるので、効果的な情報提供により犯罪を防止していただきたい。また、空き家に対する侵入窃盗についても、防止対策を推進していただきたい。」と意見があった。

また、委員から「関連の団体にも協力を呼びかけ、犯罪の防止に資する情報共有を続けていただきたい。」と意見があった。

イ 伊勢崎市稲荷町地内における死体遺棄事件被疑者の検挙について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「事件の背景なども含めて、捜査を尽くしていただきたい。」と意見があった。

ウ 長野原町北軽井沢地内における立てこもり被疑者の検挙について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「バリケードを組んで抵抗する被疑者と対峙し、被疑者も警察官も負傷なく検挙できたのは日頃の訓練の成果である。今後も事件を想定した実戦的訓練を続けていただきたい。」と意見があった。

エ 科学捜査研究所所員による技術発表会の実施について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「現場の捜査員が科学捜査研究所の手法・知識・技能を知ることは、捜査員と所員の相互に非常に有益であると、本発表会を評価する。」と意見があった。

また、委員から「科学捜査研究所を視察したが、難解かつ専門的な技術の向上と鑑定等の業務の両立が負担とならないよう、勤務環境にも配慮願いたい。」と意見があった。

オ ベトナム人らによる出入国管理及び難民認定法違反（在留カード偽変造）事件の被疑者検挙について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「本件は匿名・流動型犯罪グループによる不法外国人の犯罪インフラの温床となる犯行であり、警察庁や他県警察と連携の上、全容解明を望む。」と意見があった。

カ 群馬県警察学生サイバーパトロールコラボレイターの委嘱等について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「将来の警察職員への採用につながるほか、他機関への就職に際しても有効な体験となることから、積極的な活動を推進していただきたい。」と意見があった。

## (2) 決裁事項

ア 令和8年度監察実施計画について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

イ 運転免許証の更新処分に対する審査請求の裁決について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

ウ 運転免許取消処分に対する審査請求の受付について（2件）

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

エ 盗難特定金属製物品の処分の防止等に関する法律の処分基準の新設及び古物営業法等の処分基準の改正について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

オ 行政処分の意見聴取結果について

警察本部から、当日実施した運転免許行政処分対象事案11件の意見聴取結果及び8件の聴聞結果について説明があり、決裁した。